

業況レポート

情報連絡員報告

平成21年8月期

製造業

- ◇味噌…出荷量は停滞を続けている。秋冬の需要期を控えているが出荷増の兆しは見られない。
- ◇納豆…大手メーカーの倒産が発生。原材料費の高止まり、安売り競争の激化、資金繰りの悪化など、大手から中小零細まで非常に厳しい状態に追い込まれている。
- ◇菓子…お盆月で、贈答用菓子、土産用菓子の売上が増加。景況はやや好転した。
- ◇パン…夏場は例年どおり売上は低下。8月は学校給食も休業となるため、市販パンと学給パンの講習会を行った。
- ◇酒…7月の県内全体の課税移出数量は、前年同月比89.9%と90%を切る近年にない落ち込み。特に、本醸造・普通酒は88%と落ち込み幅は大きい。
- ◇繊維製品…価格低下が激しく国内での生産は非常に難しくなった。
- ◇繊維製品(袋物)…底打ち感があるが、会社によってかなりのバラつきが見られる。組合員間での仕事のやり繰りが多くなった月だった。
- ◇木材…製品市況は依然として低調。実需が盛り上がり、製品価格を押し上げる迫力に欠けている。
- ◇プレカット…加工坪数は前月比40%増。回収面での遅れで資金繰りは悪化。年初の重苦しい状況から少し変わった。
- ◇段ボール…今年は天候不順の影響で青果・飲料に関する箱の出が悪く、いまだに好転の兆しが見えない。
- ◇印刷(総合)…県内印刷業の事業所数は過去5年間で2割減少し、製造出荷額と付加価値額の乖離が拡大している。
- ◇陶磁器…夏期間中は物、人とも動きがなかった。
- ◇鍍金…業界の景気状況は4月を底にL字型の回復傾向。金属材料は前月同様、高騰以前の水準の1~2割高で安定。工業薬品は依然値上げの傾向。新規の見積り依頼が多少出てきた。
- ◇重電…作業量は減少、資金繰りも苦しい。週休3日とワークシェアリングを実施。
- ◇電化機器…前年比で家電関連32百万円増に対し、自動車関連は42百万円減。
- ◇自動車部品…前月比10%の売上増となったが、前年同月比はまだ70%程度。
- ◇工業団地(農機部品)…対象7組合員(会社)の売上状況は、前年同月比全社マイナス。全体では、前年比61%。

非製造業

- ◇セメント卸…建設工事の減少からセメント業界も深刻な状況にある。袋セメントの出荷数も前年比2桁台の減少。
- ◇水産卸…精算所取扱高は前年同月比0.15%増、市場全体では販売価格低迷、消費不振で厳しい状況が続いている。
- ◇県西地区卸売業…厳しい状況が続いている。組合員1

- 社廃業、跡地の買い手も見つからない。
- ◇県南地区卸売業…業種によっては好転の兆しも見られるが総じて不変。厳しさに変わりはない。
- ◇県南地区共同店舗…新規商業施設と競合する業種の落ち込みが激しい。全体の客数の減少幅も大きくなり、先行きが不安。
- ◇県北地区共同店舗…お盆帰省時期の売り出しに期待したが、不景気で帰省客が大幅に減少したためか大苦戦。
- ◇家電…大型テレビ・冷蔵庫の販売が伸長するも、エアコンが天候不順によりやや不調に終り、全体の販売額は増加したものの量販店等の価格競争は更に厳しい状況。
- ◇書籍…引き続き売上は減少。最近、仕入値を下げて半ば買い切り商品とし、返品は出来るが引き取り額を下げる「責任販売制」を導入する版元が出てきた。
- ◇石油…ガソリン販売価格は前年同月比58円値下りしているが、ハイブリッド車等のエコカー普及や景気低迷により需要は減少している。
- ◇中古自動車…今月も新車販売不振で中古自動車(オークション)の出品台数が減少した。
- ◇ホテル・旅館…売上低調で収益も好ましくない。
- ◇自動車整備…県全体の検査台数(指定整備は除く)は、対前年比で普通車23.5%、軽自動車50.8%とそれぞれ驚異的な増加。両車併せて31.4%の大幅な増加となった。
- ◇総合建設…官公需の発注状況は、8月後半、数件の発注の動きが見られるものの全体的に件数が少ない。民間工事も停滞状況で推移。
- ◇交通安全施設業…政権が交代し、補正予算の見直し・縮小による公共事業費の削減が心配。
- ◇管工事…個人住宅着工件数の減少に伴い売上高が減少、資金繰り悪化。
- ◇県北地区運輸…主要顧客各工場の休日日数増加により、売上高減少とトラック稼働が低下。一方で燃料価格が値上り傾向にあり収益を圧迫。
- ◇県央地区軽貨物…8月の受注高が前年同月比で半減した。

H21.8月の業界天気図

業種	指数	売上		収益状況	
		前年同月比		前年同月比	
食料品業		▲ 66.7		▲ 66.7	
その他業		▲ 60.0		▲ 65.0	
卸売業		▲ 50.0		▲ 50.0	
小売業(商店街を含む)		▲ 63.6		▲ 81.8	
サービス業		0.0		0.0	
建設業		▲ 100.0		▲ 80.0	
運輸業		▲ 100.0		▲ 100.0	
全体		▲ 64.0		▲ 68.0	

【天気図の見方】県内情報連絡員が毎月いただいている情報連絡票の景況項目について、「増加」(又は「好転」)業種割合から「減少」(又は「悪化」)業種割合を差し引いた値(D.I値)をもとに作成しています。その基準は、下図のとおりです。

30以上	10~30未満	10未満~▲10	▲10超~▲30未満	▲30以上

※表の中の数値はD.I値